

お客さま体感品質モニタリング・スマート

4. ターゲット設定



4-1. 用語

4-2. 追加

4-3. 編集

4-4. 削除

4-1. 用語

4. ターゲット

4-1. 用語

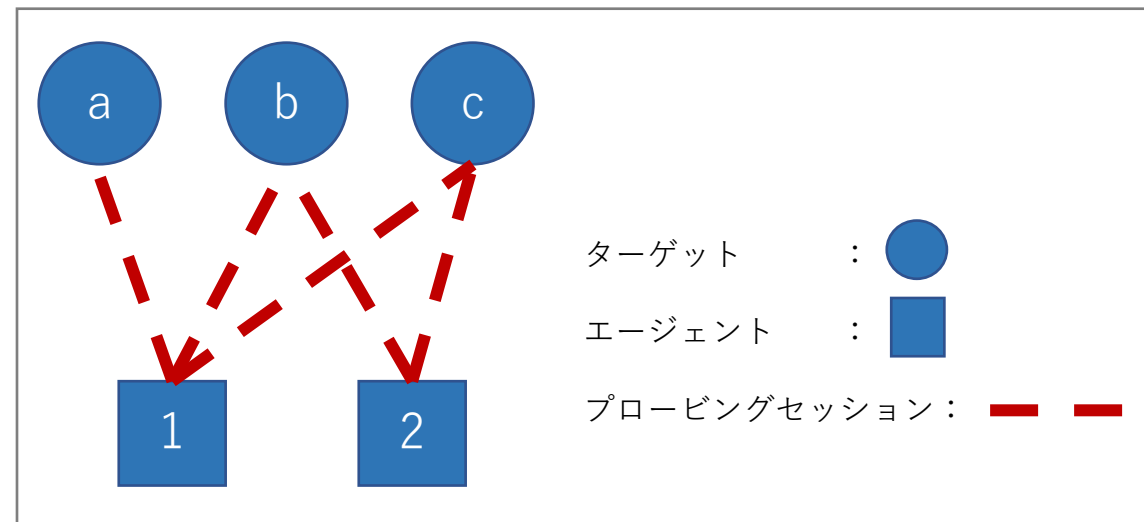
○ターゲット

- ・ エージェントが送信する試験パケットのエンドポイントです
(右図の○に相当します)
- ・ 設定できるターゲットの上限数は、
契約中のエージェントの数*10までとなります
- ・ ターゲットは試験メトリック (ICMP、HTTP) 毎に作成します

※ターゲットを設定しただけでは試験は開始しません。

どのエージェントから、どのターゲットに向けて試験をするかというプロービングセッションを指定すると、試験が始めます

プロービングセッションは本スタートガイドの次
5. プロービング割り当てで設定方法を解説します



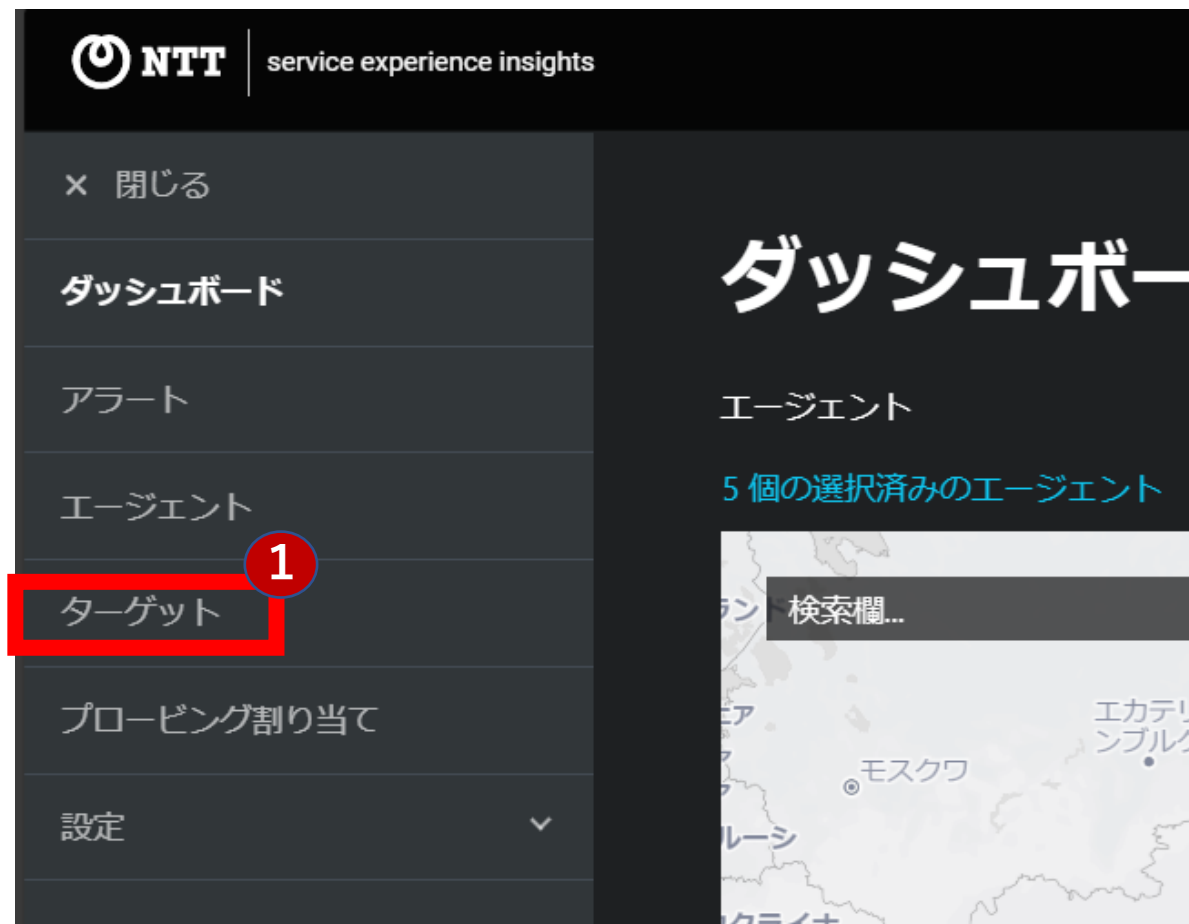
4-2. 追加

4. ターゲット

4-2. 追加 (1/7)

①ターゲットを追加します。

ダッシュボードにログインし、
左側メニューのターゲットをクリックします



4. ターゲット

4-2. 追加 (2/7)

②

+ ターゲットの追加

をクリックします



4. ターゲット

4-2. 追加 (3/7)

③任意のターゲット名を入力します

ターゲットの追加

名前	プロトコル	URL	住所
<input type="text" value="ターゲット名"/>	<input type="text" value="選んでください"/>	<input type="text" value="URL"/>	<input type="text" value="住所"/>
必須	必須	必須	

グループ	タグ
<input type="text" value="選んでください"/>	<input type="text" value="選んでください"/>

4. ターゲット

4-2. 追加 (4/7)

④HTTP or ICMPどちらかのプロトコル選択します。

ターゲットの追加

名前	プロトコル	URL	住所
ターゲット名	選んでください	URL	住所
必須	必須	必須	

グループ	タグ
選んでください	選んでください

※選択したプロトコルによって、エージェントが送付するパケットの種類・収集データが変わります。
違いについては次ページを参照してください。

※UDP、SpeedTestはネットワークおよびエージェントに
負荷がかかるため、設定できません。

4. ターゲット

4-2. 追加 (5/7)

HTTP と ICMPのプロトコルで収集できる
データは右表の通りです。

ICMPプロトコルでターゲット指定する場合、IPが必要です
HTTPプロトコルでターゲット指定する場合、URLが必要です

ICMPの試験パケットは58バイトですが、
HTTPの試験パケットは不定であり、
ICMP試験パケットに比べて大きくなる可能性があります

※ご利用のプロキシ、セキュリティポリシー等によって
ターゲットとしたいIP/URLまで、ICMPもしくはHTTPの
試験パケットがターゲットまで到達しない場合があります。
その場合は一方のターゲットプロトコルをご利用ください

		ICMP	HTTP
ジッター(ms)		✓	✓
ロス(%)		✓	--
HTTP可用性(%)		--	✓
HTTPリクエスト返答時間 (ms)		--	✓
接続のセットアップ	DNSルックアップ(ms)	--	✓
	初期の接続(ms)	--	✓
	SSL (ms)	--	✓
リクエストの返答	リクエスト送信 (ms)	--	✓
	待機TTFB (ms)	--	✓
	コンテンツのダウンロード(ms)	--	✓
ホップのレイテンシー(ms)		✓	✓

4. ターゲット

4-2. 追加（6/7）

⑤HTTPプロトコルを選択した場合、
ターゲットのURLを入力します

ICMPプロトコルを選択した場合、
ターゲットのIPかドメインを入力します

ターゲットの追加

名前	プロトコル	URI	住所
ターゲット名	選んでください	URL	住所
必須	必須	必須	必須
グループ	タグ		
選んでください	選んでください		

※どのようなURL/IPを指定すれば良いか？という問合せは受け付けておりません。
ご自身でお調べいただくようお願いいたします

4. ターゲット

4-2. 追加（7/7）

⑥画面右下の保存をクリックします

※グループ・タグの設定をすると、
別記プロービング割り当ての管理が煩瑣になる可能性が高いため
ここではご説明しません。

URL 住所

URL 住所

必須 必須

▼

キャンセル 保存

6

4-3. 編集

4. ターゲット

4-3. 編集 (1/3)

①ターゲットを編集します

編集したいターゲットの
⋮ アイコンをクリックします

+ ターゲットの追加


🔍 ⌵

ページあたりの行数 25 件 26のうちの1 - 25 < > 📄 ⚙️

✓ 名前	▲	ターゲットタイプ	プロトコル	IP/ドメイン	グループ	タグ	住所	アクション
<input type="checkbox"/> WiFi/LAN		アンマネージドターゲット	ICMP	WiFi/LAN	Local	-	-	<div>1⋮</div>
<input type="checkbox"/> CENG (HTTP)		アンマネージドターゲット	HTTP	https://www.nttceng.co.jp	Local	-	-	⋮

4. ターゲット

4-3. 編集 (2/3)

②  編集 をクリックします



4. ターゲット

4-3. 編集（3/3）

③「4-2. 追加」を参考に
各データの変更を行います

ターゲットの編集


名前	プロトコル	IP/ドメイン	住所
<div>www.ntt.com</div>	<div>ICMP</div>	<div>www.ntt.com</div>	<div>住所</div>
必須	必須	必須	必須
グループ	タグ		
<div>Internet Summary</div>	<div>選んでください</div>		

4-4. 削除

4. ターゲット

4-4. 削除 (1/3)

①ターゲットを削除します。

削除したいターゲットの
 アイコンをクリックします



4. ターゲット

4-4. 削除 (2/3)

②  **削除** をクリックします



4. ターゲット

4-4. 削除（3/3）

③確認画面が表示されます。

削除したいターゲットが間違いないか確認し、
削除をクリックします。

